

議 事 録

会 議 名	一般社団法人天草宝島観光協会第4回理事会
日 時	期 日：令和3年8月24日（火） 時 間：14時00分～16時30分
場 所	天草市商工会 大会議室
議 事 内 容	
出席者	出席理事：山本博、深川沙央里、山下修平（本渡）、西嶋龍一郎、江崎航、松本國雄、金子信之、平下豊、永田章一、田口京重、野崎健、濱崎宗治、田中光徳、平山高広 14名 欠席理事：中田勝也、山下修平（牛深）、松本英樹、倉田徹、山下幹生、澤井裕也、藤本貴士、米田揚昌、下田貴久、 9名 出席監事：近藤雄一、宮崎政勝 事務局：赤木聖一、城下聡子、大塚純子、濱崎美圭、吉田綾、古川雄一、中村 彩 議事録署名者：議長 山本博 監事 近藤雄一 監事 宮崎政勝
<p>一般社団法人天草宝島観光協会松本國雄副会長が開会を宣言し、会長の挨拶後議事に入った。今回の理事会は、山本博会長が議長を務め、次回からは副会長が交代で議長を務めることとなった。</p> <p>第1号議案 天草支部の事業計画予算変更案について</p> <p>事務局より前回の理事会の状況の説明を行った。その後田中理事より前回に於いて理事会の106万円について勘違いで初めて聞いたと言ったが、R2年度に使用できなかったお金の使い方をどうするのか話合う会議に出席していた。106万円の内訳を決める会議に参加していなかったが、その後聞いて理解した。前回の理事会で知らないと言ってしまったと説明があった。</p> <p>今回の事業計画案は西海岸を使ってコース作りをし、下田に宿泊してもらえるようにイベントをし、メディアを使いながら行った方がいいと思って事業計画案を考えた。</p> <p>その後天草支部浜崎理事より事業計画案について説明がされた。</p> <p>【意見・質問】</p> <p>（西嶋龍一郎）令和2年度は既に終わっている。今後の新しい計画が出てくるかと思っていた楽し</p>	

みにしていたので寂しい。支部も色々な状況があるが、会長、事務局、下田で話合っほしかった。今年から理事になった私達には酷な話。

(山下修平(本渡) 下田温泉グルメイベントを具体化したのがワインの試飲会ですか。

(浜崎宗治) 支部としての事業と下田温泉旅館組合の予算と併せてグルメイベント実行委員会を作って伊勢えびを宣伝している。今回名称を天草西海岸グルメ実行委員会に変更してやっていく。

(松本國雄) 報道関係の費用は宿からもらっているのか、本部から支出しているのか。

(浜崎宗治) 令和2年度は旅館組合と支部からあわせて支出しているが、コロナ禍で厳しい状況だったので令和2年度は組合から会費はもらってない。

(永田章一理事) 予算案についてはこれでいいと思う。

(山下修平(本渡)) 新しい案が出た時はどうやってGOサイン出していたんですか？

(会長) 理事会で今まで承認していた。

(金子信之) リビング新聞掲載分に予約日、入稿日を書いてあるがもし3月に掲載された場合令和3年度も同じように新聞広告として106万掲載しようとしたのか、虚偽の報告をした広告代理店と令和3年度も契約しようとしているのか。

(濱崎宗治) まだしていない。そういう状態ではない。

(金子信之) 高浜ワインの試飲会。即完売するほど人気がある、すぐに定員になるのではないか。

(田中光徳) コロナ禍なので今年は地元の人に提供したい。毎年収穫量も増えているので、宿泊込みの収穫作業など体験につなげていきたい。今から価値がついていけばいいと思っている。

(田口京重) 予算については承認していただきたい。コロナ禍で減額されたら天草支部はやっていけないと思う。

天草支部の予算編成案については、過半数が賛成のため承認可決した。

第2号議案 取引事業者について

事務局より5 COLORSとの新規取引を停止したい旨提案を行い資料のとおり説明を行った。会長より5 COLORSに責任を取ってもらうのか、下田温泉グルメイベントに責任をとってもらうのか、両方に責任をとってもらうのか理事に賛否を求めたところ、賛成多数で5 COLORSとの取引を本日令和3年8月24日から令和4年8月23日まで1年間停止することとなった。

第1号議案 第2号議案 各部会の状況・要望書提出について

事務局より資料のとおり説明をおこなった。平山課長より満喫キャンペーンの継続だけではなく、観光協会として満喫キャンペーンを下支えとしての取り組みを早急に考えてほしい。

第3号議案 退会会員の報告について

事務局より資料のとおり説明を行った。

第4号議案 AKUA協議会について

事務局より資料のとおり説明を行った。

第5号議案 次年度予算作成に関する補助金のルールについて

資料のとおり事務局より説明を行った。

第6号議案 当協会の旅行業の状況について

事務局より資料のとおり現状報告を行った。

(深川沙央里)

観光は癒し、娯楽で行くイメージだがバイヤーだったり観光庁からの視察で多くの方が入ってきています。食の現場にも連れていくと、地元の人がどう食べているのか飲食店に持ち込んでレセプションをします。飲食と宿泊を繋げていくようなことを一緒にしてもらいたい。官公庁の方たちは時間と予算があるので観光目的で視察に来る方たちも結構いるので、そういったターゲットがいることを知っていただきたい。

以上をもって本理事会に於ける報告、および全議案の審議が終了したので平下副会長が閉会した。